

市は、市民の夏のフェスティバル「ひたちなか祭り」で、新市にふさわしい曲と踊りを：との声にこたえて、歌や舞台で活躍中の本田美奈子さんがレコードティングした「素敵な明日のために」を作りました。この曲は、のどかで澄んだメロディー、中央アメリカの力で、スタンダード・ソフト・リラックスの3バージョン（種類）の踊りが振り付けられて、「ひたちなか踊り」として誕生しました。市民の皆さんに新しい市の歌と踊りに親しんでもらおうとCD、踊りのビデオテープを製作し、普及活動を繰り広げます。

<制作レポート>

秋元 康作詞、後藤次利作曲・編曲による「素敵な明日のために」は、お年寄りから子供までが楽しく踊れ、歌え、いつまでも「ひたちなか市民」の方々に愛していただける歌をとの思いで制作しました。リズムは秋元さんのアイデアで、のどかな暖かみのあるレゲエを使用しました。

サルサ、サンバと違って4ビートでものれるリズムなのでお年寄りにも無理なく踊りに参加していただけるでしょう。若い方には16ビートで踊っていただきたいですね。

作曲は後藤さん曰く「メロディーはシンプルだけど何度聴いても飽きないものを・・・」とのコンセプトで書かれた力作で、レゲエのリズムにぴったりと来る、押し付けがましくなく、それでいて美味しいスペイスの効いた、覚えやすくて親しみのある曲となりました。

作詞は、ひたちなか市の純朴な魅力を、情景美写に重きを置き、ここに住む人は勿論のこと、ここを訪れる人にとっても故郷にしたい街との思いで書かれました。21世紀に向かう力強さは「しあわせの地図を描いているよ」「素敵な明日のために」に込め、直接的な表現より内に秘めた思いの方が本当は強いのだということを表現してみました。また、リフレインのサビは、市民の一人一人が描く未来予想図は作者の言葉を超えるとの思いから「ラ・ラ・ラ・・・」のコーラスにし、将来国際都市になるであろう「ひたちなか市」に集うだれもが参加出来、みんなのハーモニーで力強く歌えるようにしました。

もうすぐ21世紀を迎える私たちは、一方では、あるがままの自然を愛し、一方では技術革新による発展を期待しているものです。自然と科学との共存、地元と外国も含めた外との交流をバランスよく保ち調和させていくのは・・・時代が変わり風景が変わっても変わらないのは・・・故郷を愛し隣人を愛する心ではないでしょうか。

制作スタッフおよび作詞の秋元氏、作曲の後藤氏、歌手の本田美奈子は、この曲を通して「ひたちなか市」の「素敵な明日のために」心からエールを送ります。

スタッフ一同 1997年4月

◆ひたちなかの自然は5面に掲載しました。

市の人口	
<住民基本台帳人口>	
4月末日現在	
人口	149,318人
男	75,434人
女	73,884人
世帯数	51,275世帯
出生	1,411人
死亡	80人
転入	1,017人
転出	908人

ひたちなかソング誕生

「素敵な明日のために」

■ 素敵な明日のために/本田美奈子



本田美奈子

歌手デビュー後、ミュージカル「ミスサイゴン」やコンサート、ファッションショーなどテレビ、映画、舞台で活躍中。

市を代表する写真をあしらったCDジャケット

作詞：秋元康

放送作家として芸能界へ、作詞家としてとんねるず、おにゃん子クラブ、美空ひばり、藤谷美和子、V6などへの作詞で有名。著書も数多く、映画の脚本家、監督としても知られている。

作曲：後藤次利

高中正義とのサディスティックを結成してミュージック活動。歌手、工藤静香のデビュー当時から作曲を手掛けているほか、とんねるず「ガラガラヘビがやってくる」やおにゃん子クラブへの作曲など数多くのヒット曲を生みだしている。



そっと 嘸
閉じた瞬間 (とき)
思い出したい
街がある

いつか 歩いた道が
ここまで 続いてる

夢の中で
見たような
デジャブみたいな
街がある

そこに咲いてる花は
あの日の陽の名残り

人は誰もみな
胸の片隅に
しあわせの地図を
描いているよ
WOW WOW WOW

ひたちなか市で逢いましょう
素敵な明日 (はる)のために
ひたちなか市で逢いましょう
あなたのことを ずっと
待っている
街よ
太陽とそよ風と
青い海

RA RA RA

CD販売価格 820円(税込み)
販売・問い合わせ 勝田観光協会(市役所商工観光課内) ☎ 273-0111
内線408



「プロ野球のだいご味を市民の皆さんに」と、今年も市民球場でプロ野球の開催4試合が予定されています。'97年15日(日)、イースタンリーグ公式戦「ヤクルト対西武」が午後1時プレーボル。内野全席自由1,500円。前売りなど詳しく述べ文化・スポーツ振興公社(松戸体育館内) ☎ 274-82

情報コーナー